

## 1年次 スペースデザイン専攻

前期はデッサンや製図などの基礎的な技術と、空間デザインの歴史など基礎的な知識を学びます。後期からはデザイン演習において、「モノ—人—空間」の関係を形づくるエレメントデザインの考え方を中心に、空間デザインの基礎を学びます。

	前期	後期
講義	<p>デザインと技術、社会、文化の関係の歴史的な変遷を概観しつつ、環境、都市、建築、空間、モノのデザインをめぐるさまざまな関係性を学びます。</p>	<p><b>建築・インテリア史</b> ㊦ 近代から現代に至るまでの建築とインテリアデザインの歴史を学び、空間デザインにおける問題を考察、議論できる基礎知識を習得する。</p> <p><b>合同講義</b> 専攻デザイン科の1年生の全学生が聴講する講義。4つの専攻分野ごとに講師を招き、分野の垣根を越えて多面的にデザインの広がりに触れる。</p>
基礎	<p>空間を設計するデザイナーとして、イメージを形にするために必要な描く力や立体造形能力を養います。</p>	<p><b>表現技法(デッサン)</b> ㊦ 人やモノを観察することを通して、対象の質感、量感などを的確に表現することや、空間を把握し、表現する能力を養う。</p> <p><b>CADプレゼンテーション</b> ㊦ Vectorworksを使った2D/3D/CADの基礎を学びながら、空間デザインをCADでどのように表現するかを学ぶ。</p>
デザイン	<p>空間を構成する要素としての「エレメント」からどのように「商空間」や「住空間」が生まれるプロセスを感性、技術、理論を総動員して学びます。リサーチから発想、構想、制作、プレゼンテーションまで一つひとつの過程を大切にしながら主体的、計画的にデザインを展開し、各人の思考や想いを形にしていきます。</p>	<p><b>インテリアエレメント</b> ㊦ 空間デザインで最も基礎かつ重要である「スケール」という概念を学ぶために、同じ一枚の平面をさまざまなスケールで捉え、エレメント、そして空間デザインへと展開する一連のプロセスを学ぶ。</p> <p><b>住宅エレメント</b> ㊦ 住空間におけるモノ(エレメント)のあり方が生活にどのように影響しているかを分析しながら、エレメントの存在を重視した基礎的な住空間のデザインを設計演習を通して学ぶ。</p>
チュートリアル	<p><b>担当教員による専門領域チュートリアル指導</b> それぞれの科目の補足的指導や個別指導のほか、非常勤教員の専門領域の実務事例を題材とした実践的なチュートリアルを実施。「デザインの現場」を伝えていく。</p> <p><b>校外見学(年間)</b> 通常授業以外の必修科目として、専任教員が引率し数回見学会を行う以外、学生各自が自主的に行うもの。美術館やイベント等を見学し、そのレポート提出をする。</p>	

## 2年次 スペースデザイン専攻

「モノ—人間—空間」の関係だけでなく、それらと社会や都市との繋がりを考えるテーマが増え、設計条件がより複雑な課題に取り組みます。また空間の機能性だけでなく、空間の意味を考えることも重要となります。講義の授業と共に、より哲学的に空間を思考する能力を学んでいきます。

	前期	後期
講義	<p>デザインと技術、社会、文化の関係の歴史的な変遷を概観しつつ、環境、都市、建築、空間、モノのデザインをめぐるさまざまな関係性を学びます。</p>	<p><b>デザイン史</b> 近代デザイン史における代表的な作品解説を通して、デザインを学ぶ上で必要な知識をその社会的、文化的背景を含めて学ぶ。</p> <p><b>日本建築史</b> 日本建築史における代表的な作品解説を通して、日本における空間デザインの歴史の変遷を学ぶ。</p> <p><b>空間デザインの現場</b> 毎回さまざまな空間デザインに関わる専門家を招聘し、幅広い視点のレクチャー、そしてデザインの議論を行う。</p>
デザイン	<p>人間・社会・自然とデザインの関係を学びスペースデザインの主要テーマである「関係性」のデザインに焦点をあてます。デザインの日常性とは何かを深く考え、「今日的デザイン」が目指す方向性を探求します。</p>	<p><b>商空間 A</b> ㊦ 実在する商空間のリサーチを通して、商空間の新たな可能性を追求した設計演習を行う。</p> <p><b>商空間 B</b> ㊦ 現代社会における商空間のあり方をさまざまな角度から分析し、商空間の新たな可能性を設計課題を通して学ぶ。</p> <p><b>住空間 A</b> ㊦ 戦後日本の住宅建築史を学びながら、現代都市における住環境のより良いあり方を、設計演習を通して学ぶ。</p> <p><b>住空間 B</b> ㊦ 現代都市における住環境のあり方をさまざまな角度から分析し、住環境の新たな可能性を設計課題を通して学ぶ。</p>
チュートリアル		<p><b>担当教員による専門領域チュートリアル指導</b> それぞれの科目の補足的指導や個別指導のほか、非常勤教員の専門領域の実務事例を題材とした実践的なチュートリアルを実施。「デザインの現場」を伝えていく。</p> <p><b>校外見学(年間)</b> 通常授業以外の必修科目として、専任教員が引率し数回見学会を行う以外、学生各自が自主的に行うもの。美術館やイベント等を見学し、そのレポート提出をする。</p>